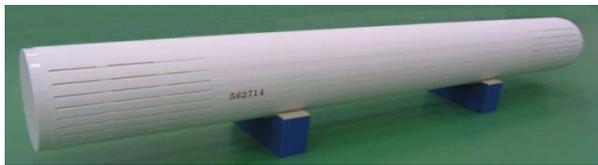
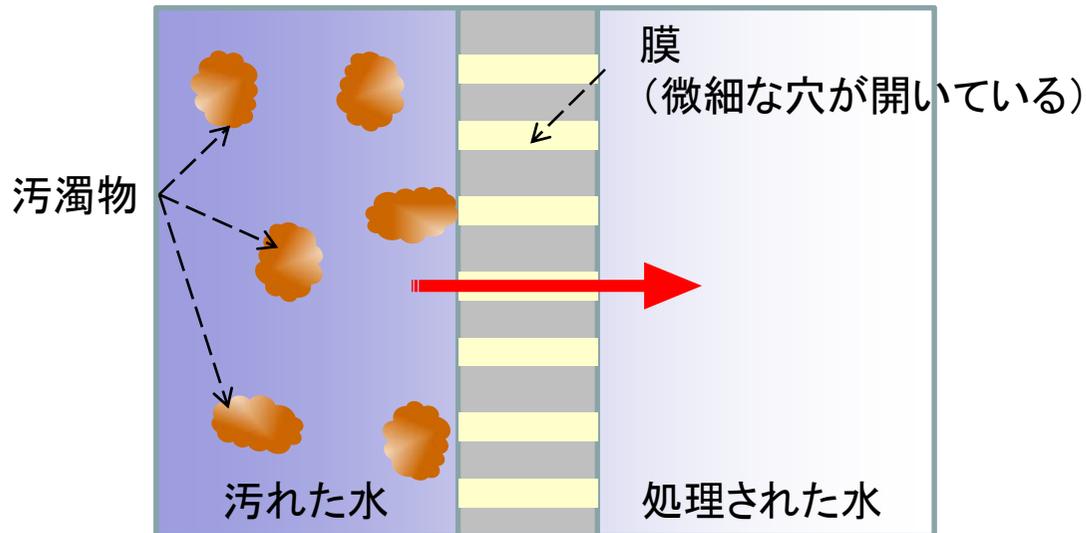


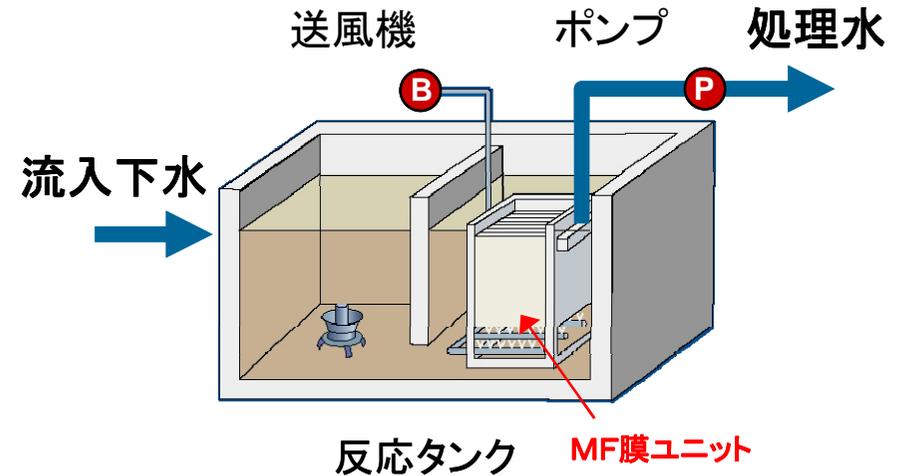
膜処理の仕組み

非常に小さな穴を無数に持つ「膜」によって、汚水中の小さな物質やウィルスなどを分離し、水をきれいにします



様々なタイプの膜が開発されている

膜分離活性汚泥法(MBR)



- MBRを下水処理に適用すると、微細な粒子や細菌などを除去することができるので、良好な処理水が得られます。
- また処理水を再利用することが可能になります。
- さらに、通常の下水処理工程で必要な沈殿池が不要になるなど、下水処理施設の省スペース化を図ることができます。